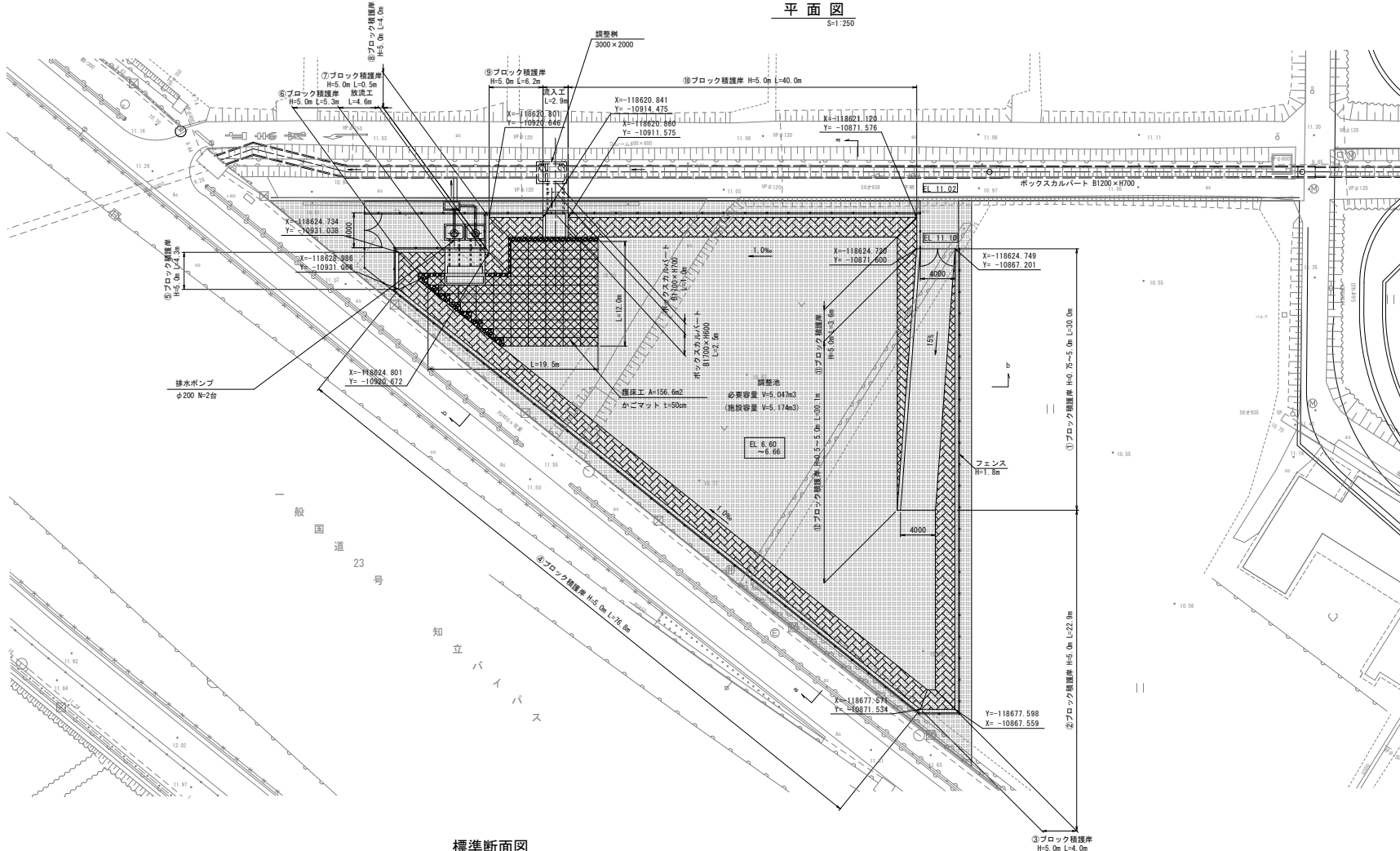


# 調整池一般図

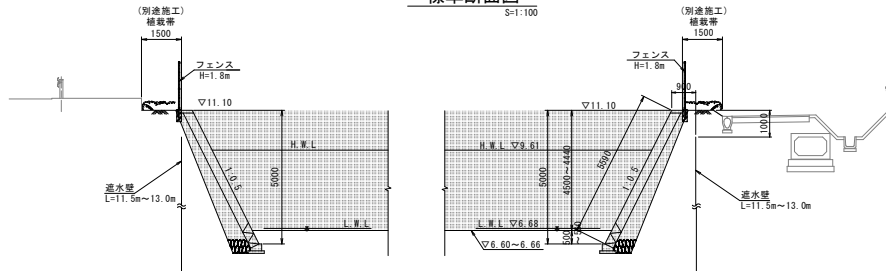
## 平面図

S=1/250



## 標準断面図

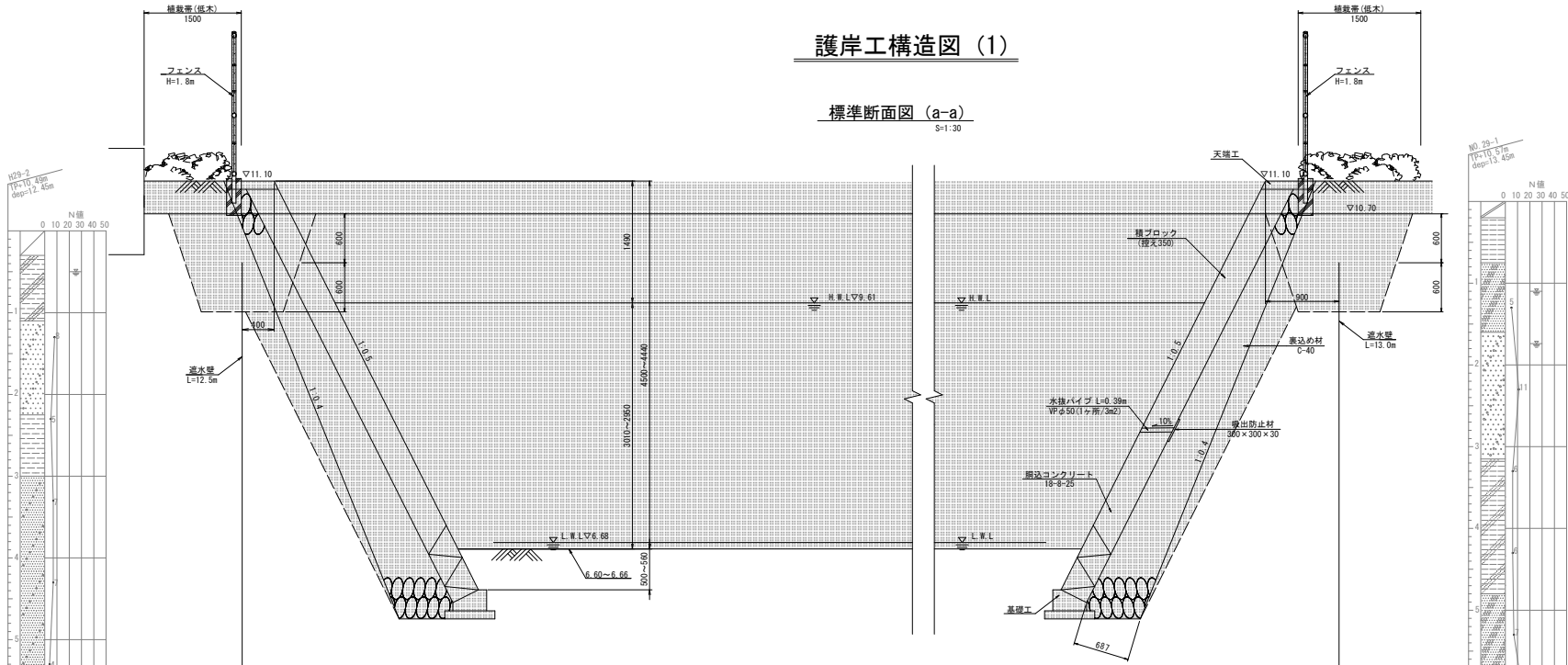
S=1/100



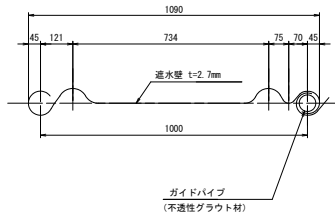
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	調整池一般図
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 1
安城市土地開発公社	

# 護岸工構造図 (1)

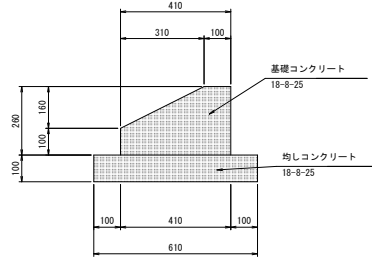
標準断面図 (a-a)  
S=1:30



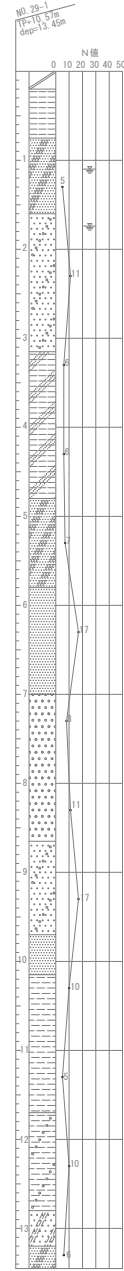
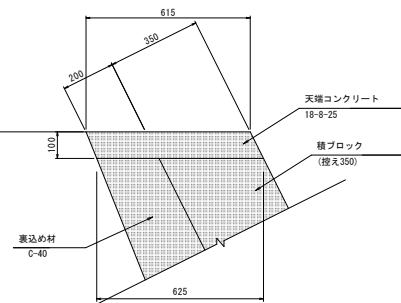
遮水壁詳細図 (特殊軽量鋼矢板)  
(参考図) S=1:10



基礎工詳細図 S=1:10



天端工詳細図 S=1:10



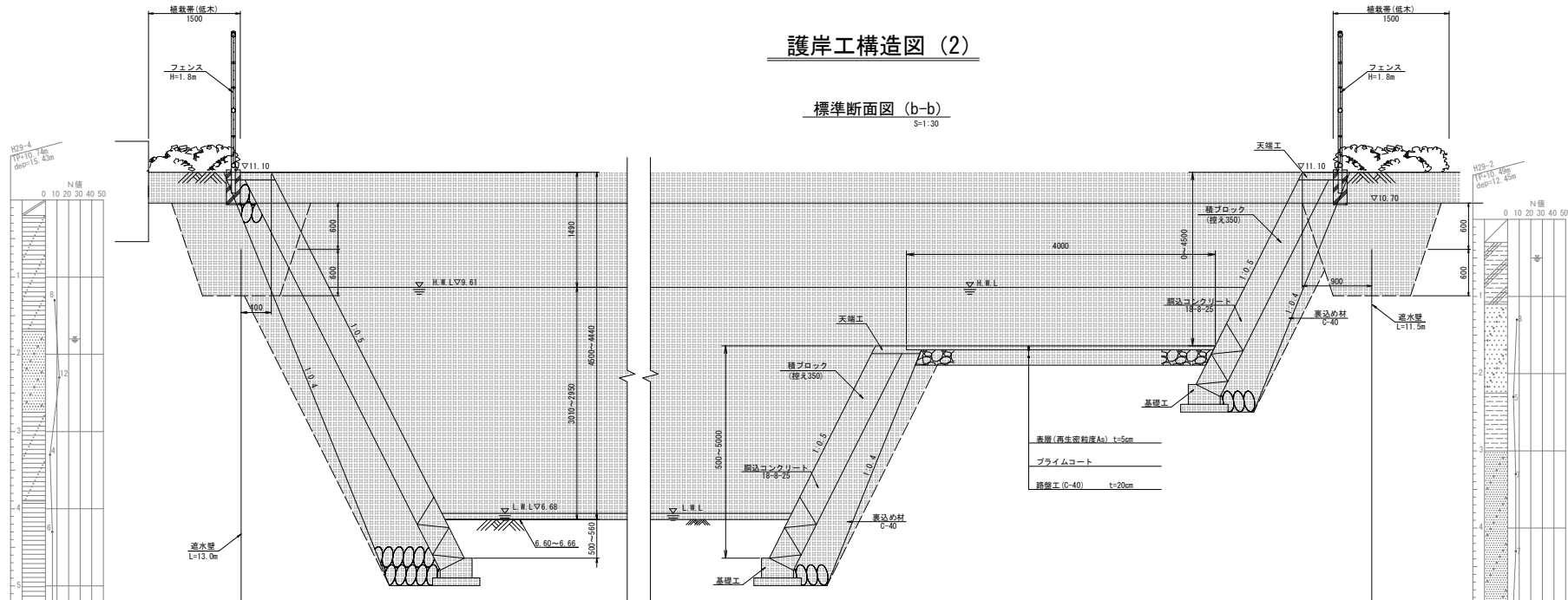
※ 積ブロックの伸縮目地の間隔は10m以下とすること。

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	護岸工構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 2
安城市土地開発公社	

# 護岸工構造図 (2)

## 標準断面図 (b-b)

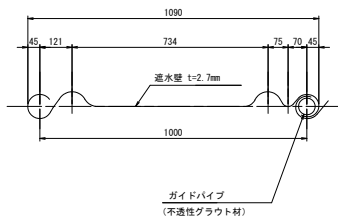
S=1:30



### 遮水壁詳細図 (特殊軽量鋼矢板)

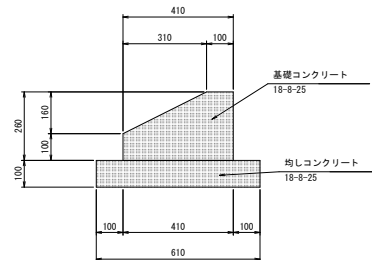
(参考図)

S=1:10



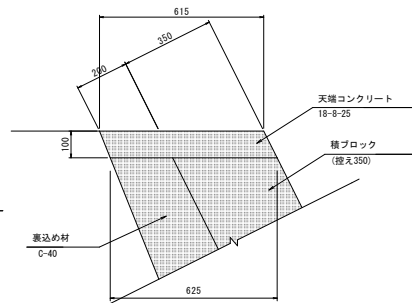
### 基礎工詳細図

S=1:10



### 天端工詳細図

S=1:10

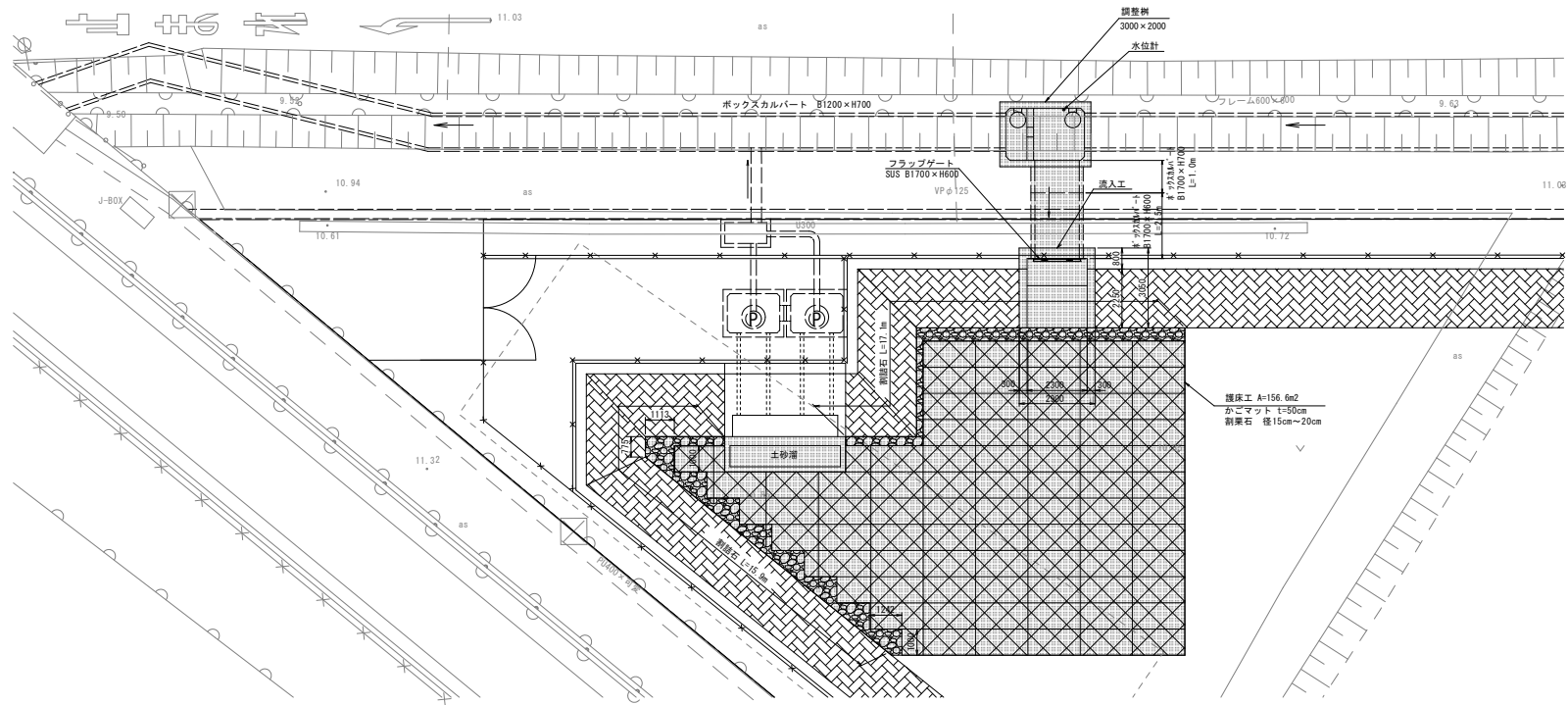


※ 積ブロックの伸縮目地の間隔は10m以下とすること。

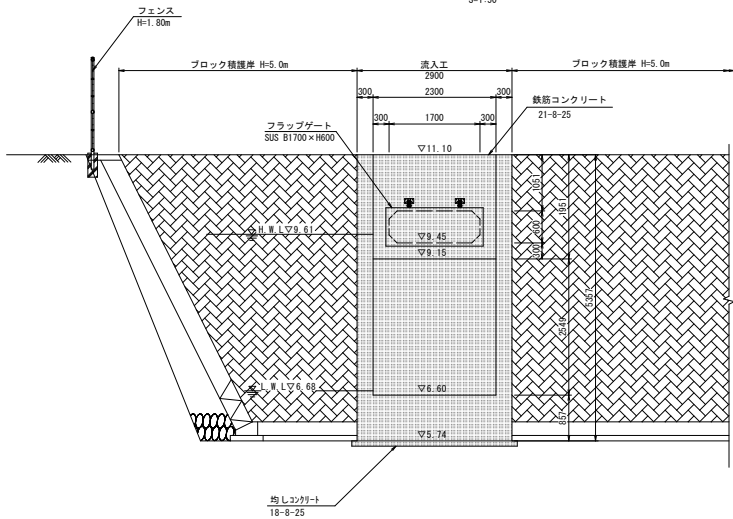
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	護岸工構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 3
安城市土地開発公社	

# 流入工構造図(1)

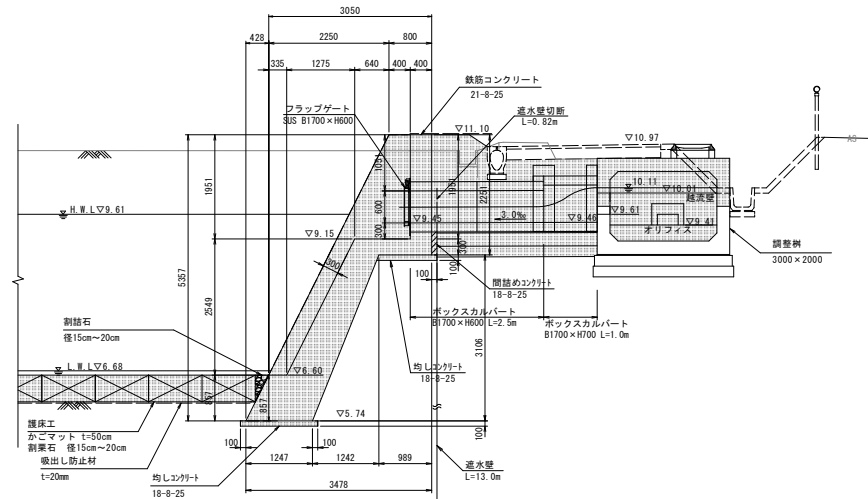
平面図  
S=1/100



正面図  
S=1/50



側面図  
S=1/50

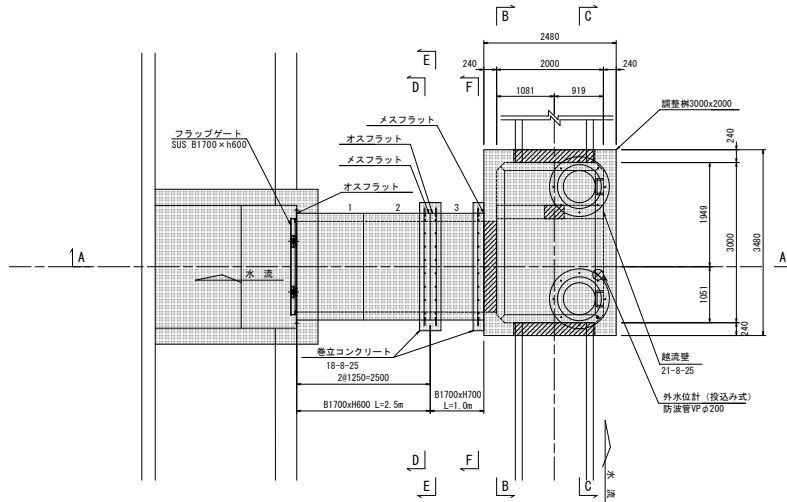


工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	流入工構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 4
安城市土地開発公社	

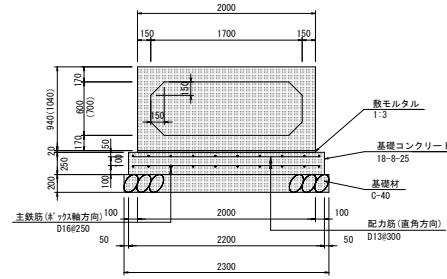
# 流入工構造図(2)

S=1/50

平面図



ボックスカルバート (参考図) S=1/30



※ ( ) はボックスカルバートB1700×H700の寸法とする。

製品数量表

製品番号	寸法 (B-N-L)	規格	単位	数量	参考質量	備考
ボックスカルバート T-25						
1	1700 × 600 × 1250	凸フラット	本	1	2830 kg	
2	1700 × 600 × 1250	凹フラット	本	1	2830 kg	
3	1700 × 700 × 1000	凸フラット 凹フラット	本	1	2340 kg	

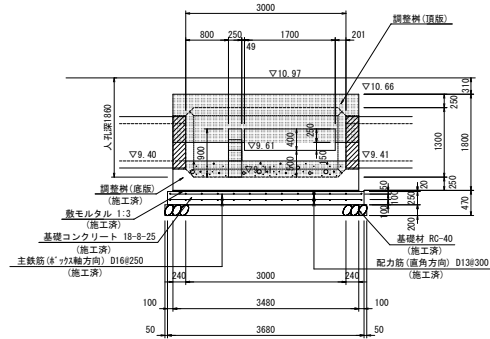
基礎材料表

名称	規格	単位	数量	備考
基礎材	C-40	m <sup>2</sup>	8.05	t=20cm
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	1.93	
型枠		m <sup>2</sup>	1.75	
鉄筋	D13 L=2100	本	12	
鉄筋	D16 L=3500	本	20	
鉄筋	1:3	m <sup>3</sup>	0.14	

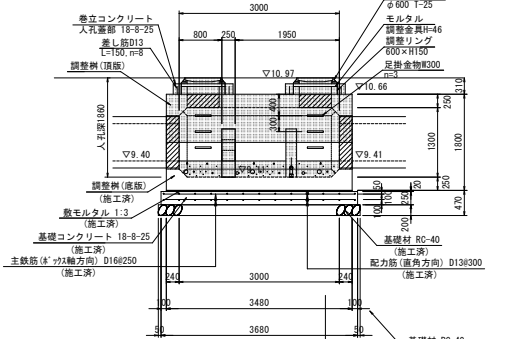
巻立コンクリート材料表

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.58	
型枠		m <sup>2</sup>	4.38	
差し筋	D13 L=100	本	38	
差し筋	D13 L=200	本	8	
鉄筋	D13 L=1040	本	6	
鉄筋	D13 L=2200	本	3	

B-B断面図



C-C断面図

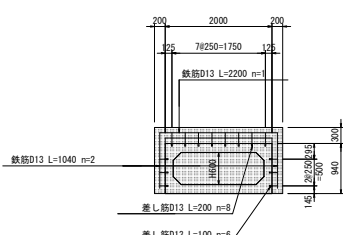


DL=5.00

DL=5.00

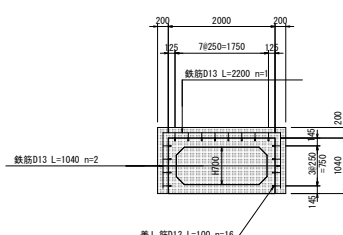
DL=5.00

D-D断面図



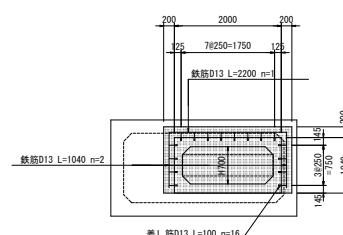
DL=8.00

E-E断面図



DL=8.00

F-F断面図



DL=8.00

製品数量表

製品番号	寸法	規格	数量	参考質量	備考
調整樹					
頂版	3000 × 2000 × 900		1	8480 kg	
頂版開口	φ 600 × 2				
調整開口	φ 1500 × H500 × 2				
	B1700 × H250				
	足掛金物 W300 n=4				
マンホール	マンホール蓋 φ600 T-25 調整金具 H=50 調整リング φ600 × H150		2		安城市マーク入

巻立コンクリート材料表

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.14	
型枠		m <sup>2</sup>	1.13	
差し筋	D13 L=150	本	16	

※ 調整樹の頂版は施工済みである底版と製品の寸法等を合わせる事。  
※ 調整樹とボックスカルバートの接続部は無収縮モルタル等により固定及び止水を行うこと。

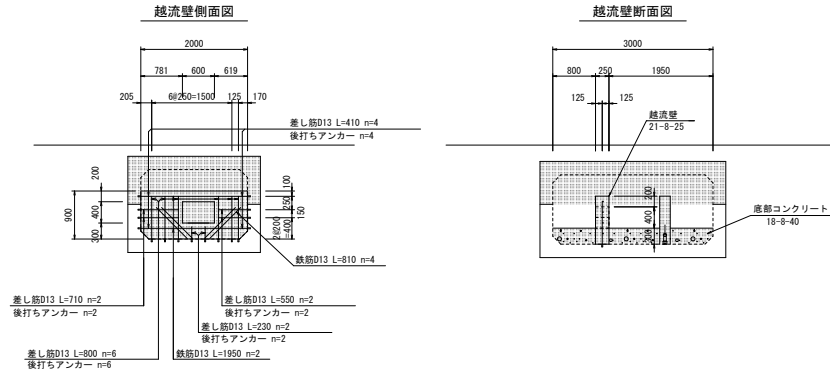
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	流入工構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 5
発行会社	安城市土地開発公社

# 流入工構造図(3)

S=1/50

## 越流壁詳細図

## 堰板構造図

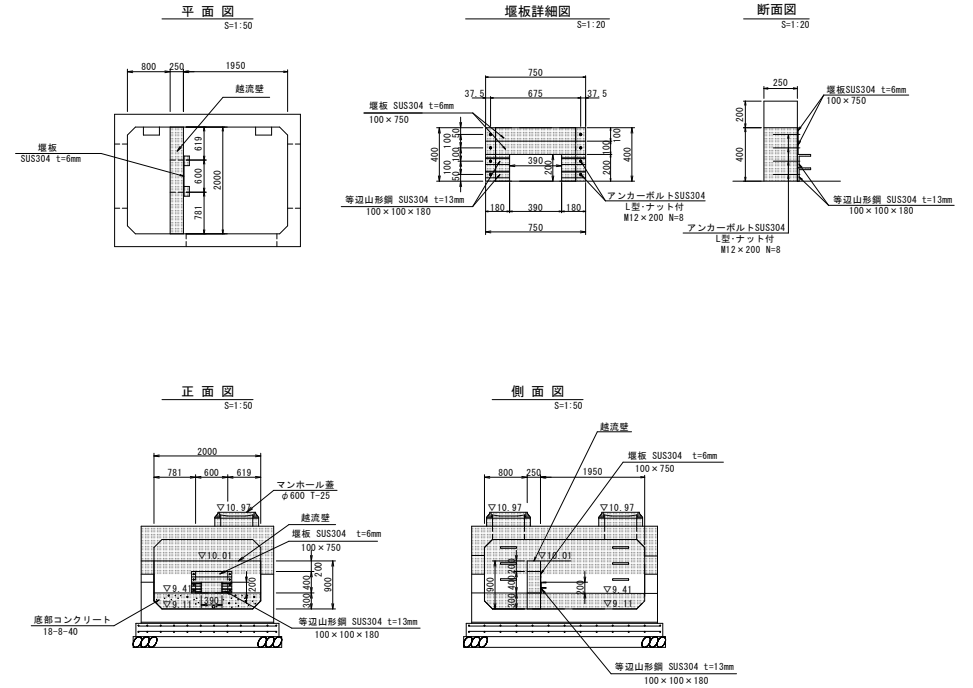


越流壁材料表

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	21-8-25	m <sup>3</sup>	0.38	
型枠		m <sup>2</sup>	3.43	
差し筋	D13 L=230	本	2	
差し筋	D13 L=410	本	4	
差し筋	D13 L=550	本	2	
差し筋	D13 L=710	本	2	
差し筋	D13 L=800	本	6	
鉄筋	D13 L=1950	本	2	
鉄筋	D13 L=810	本	4	
後打ちアンカー		個	16	

底部コンクリート材料表

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	1.64	



堰板材料表

名称	規格	単位	数量	摘要
堰板	100×750	枚	2	SUS304 t=6mm
等辺山形鋼	100×100×180	枚	4	SUS304 t=13mm
アンカーボルト	W12×200	本	8	SUS304

※ 越流壁、底部コンクリートは本工事で施工すること。

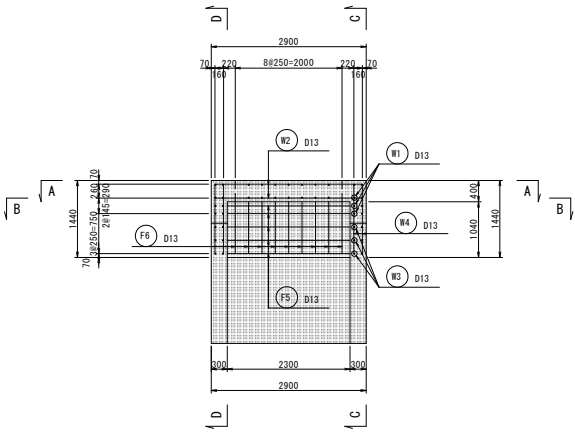
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	流入工構造図(3)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 6
安城市土地開発公社	

# 流入工構造図(4)

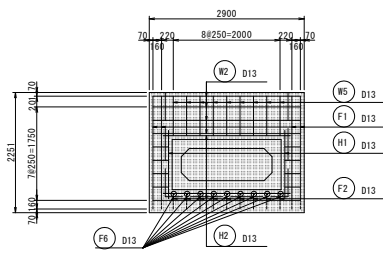
流入工配筋図  
S=1:50

鉄筋加工図  
S=50

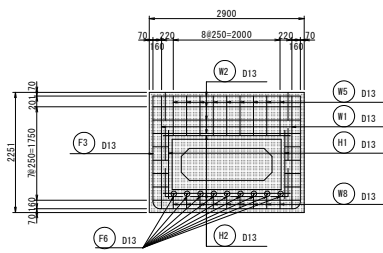
平面図



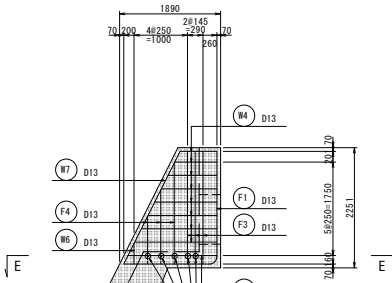
A-A 断面



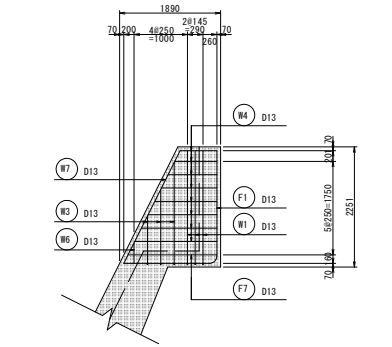
B-B 断面



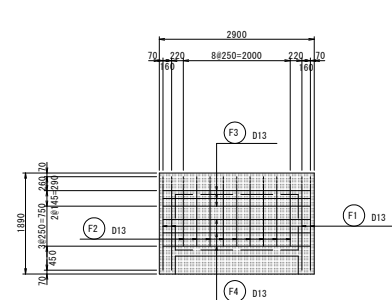
C-C 断面



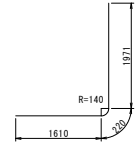
D-D 断面



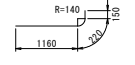
E-E 断面



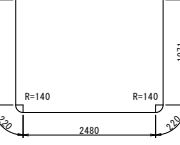
F1 4-D13 L=3800



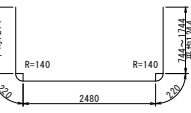
F2 9-D13 L=1530



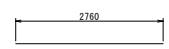
F3 3-D13 L=6870



F4 3-D13 L=5410



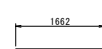
F5 5-D13 L=2760



F6 9-D13 L=1300



F7 4-D13 L=1670



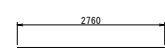
W1 6-D13 L=2120



W2 6-D13 L=1390



W3 8-D13 L=2760



W4 32-D13 L=1120



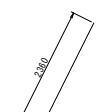
W5 18-D13 L=750



W6 4-D13 L=390



W7 4-D13 L=2360



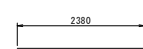
W8 9-D13 L=290



H1 4-D13 L=1280



H2 4-D13 L=2380



鉄筋質量表

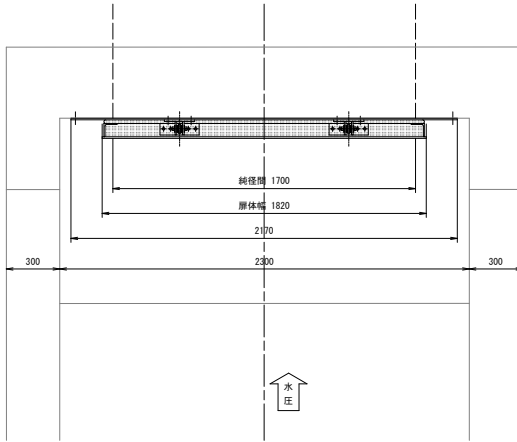
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D13	3800	4	0.995	3.78	15	
F 2	D13	1530	9	0.995	1.52	14	
F 3	D13	6870	3	0.995	6.84	21	
F 4	D13	5410	3	0.995	5.38	16	
F 5	D13	2760	5	0.995	2.75	14	
F 6	D13	1300	9	0.995	1.29	12	
F 7	D13	1670	4	0.995	1.66	7	
W 1	D13	2120	6	0.995	2.11	13	
W 2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
W 3	D13	1390	6	0.995	1.38	8	
W 4	D13	1120	32	0.995	1.11	36	
W 5	D13	750	18	0.995	0.75	14	
W 6	D13	390	4	0.995	0.39	2	
W 7	D13	2360	4	0.995	2.35	9	
W 8	D13	290	9	0.995	0.29	3	
H 1	D13	1280	4	0.995	1.27	5	
H 2	D13	2380	4	0.995	2.37	9	
		総質量 D13			220 kg		

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	流入工構造図(4)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 7
安城市土地開発公社	

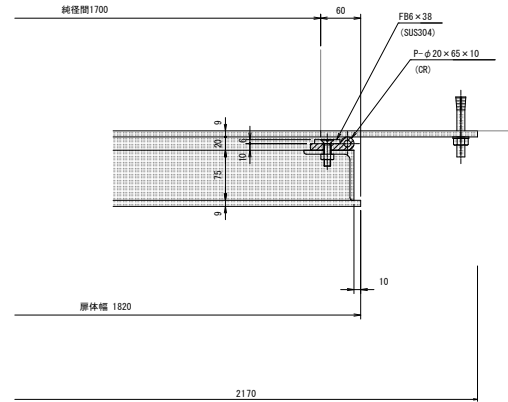
# 流入工構造図(5)

## フラップゲート詳細図

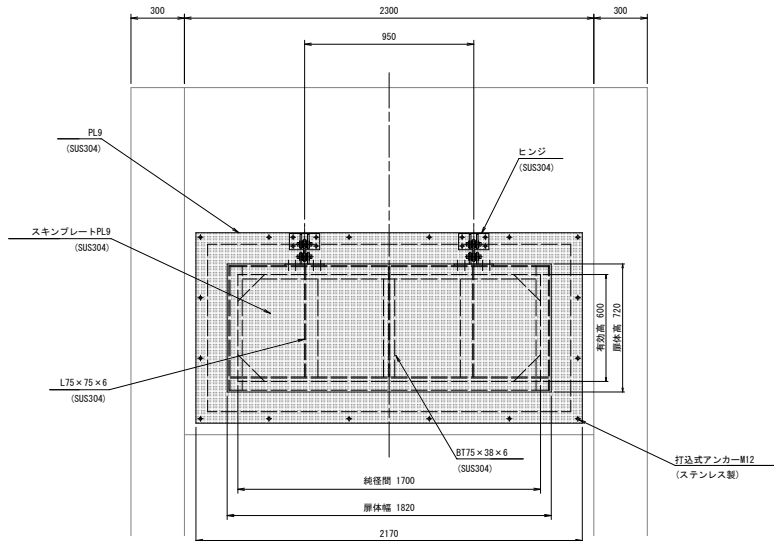
平面図  
S=1:15



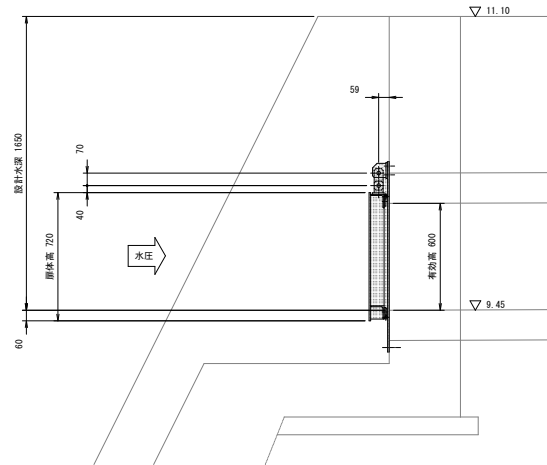
端部詳細図  
S=1:4



正面図  
S=1:15



断面図  
S=1:15



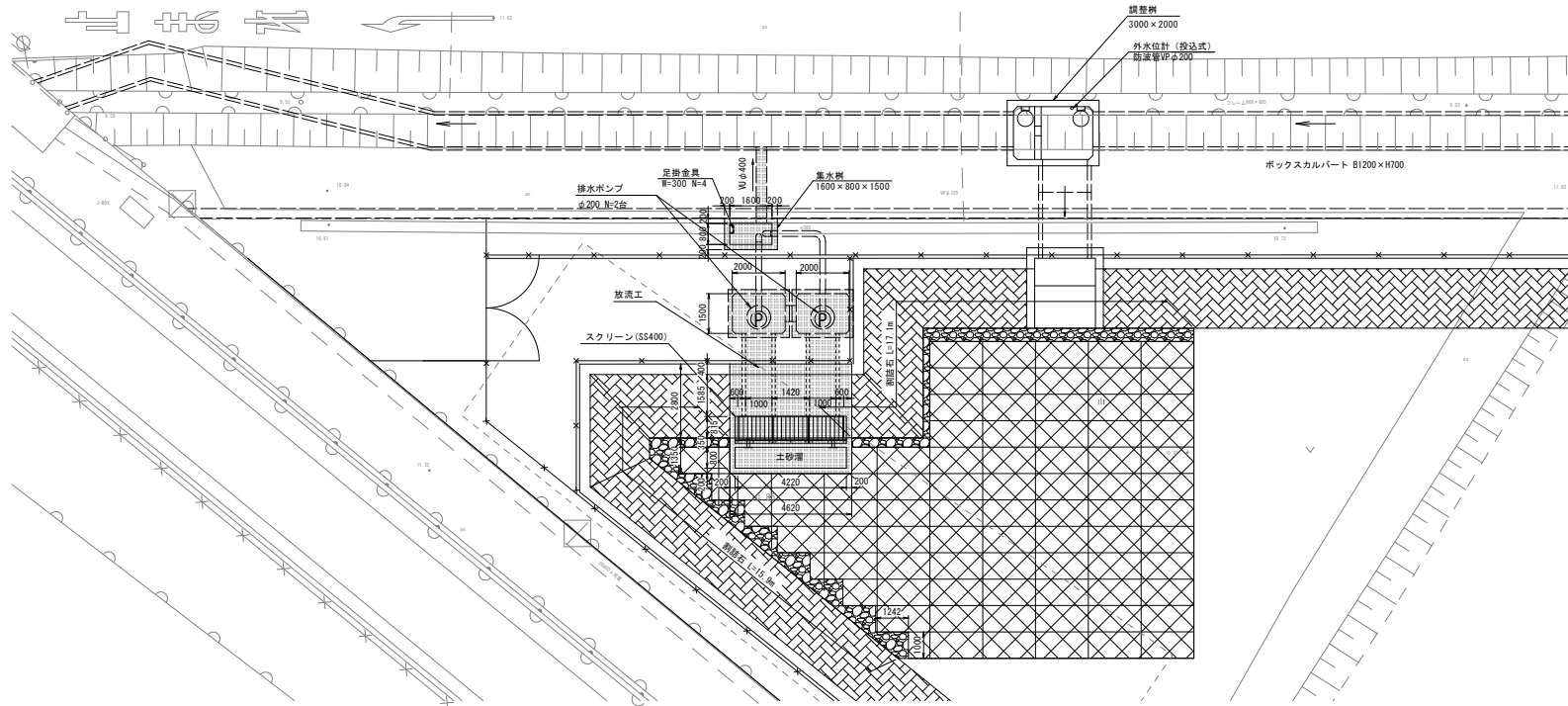
設計仕様	
型式	ステンレス鋼製フラップゲート
設置数	1門
純径間	1.700 m
有効高	0.600 m
設計水位	(外水位) EL 11.100 (1.60m) (内水位) EL 9.450 (0.00m)
敷高	EL 9.450
水密方式	後蓋4ゴム水密
開閉方式	内外水位差による自然開閉

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	流入工構造図(5)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 8
安城市土地開発公社	

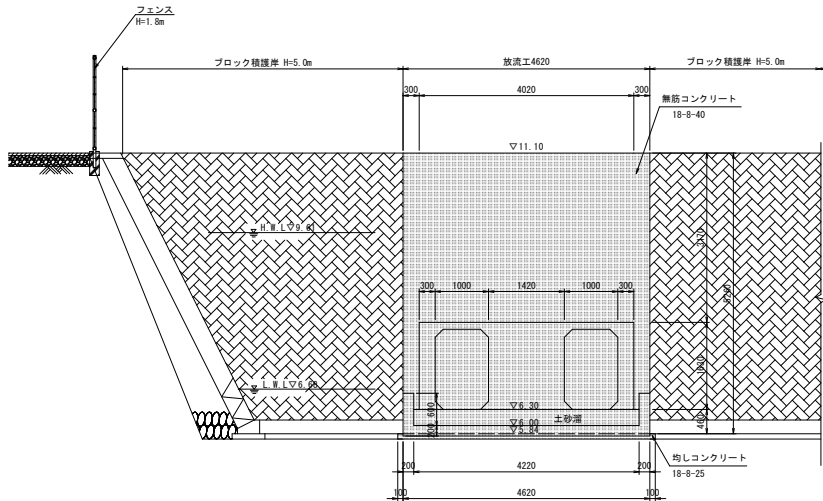


# 放流工構造図(1)

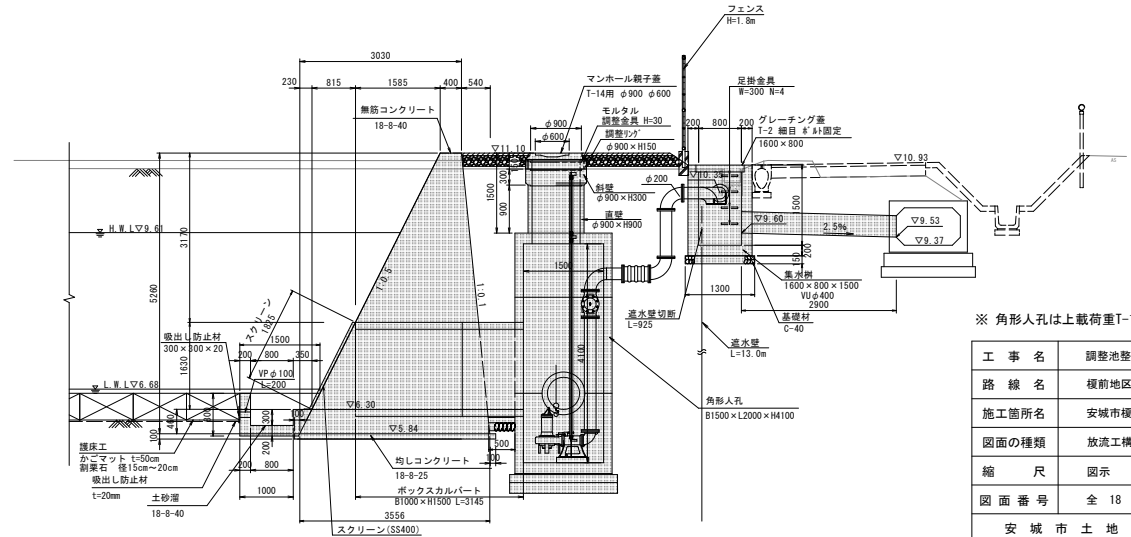
平面図  
S=1:100



正面図  
S=1:50



側面図  
S=1:50

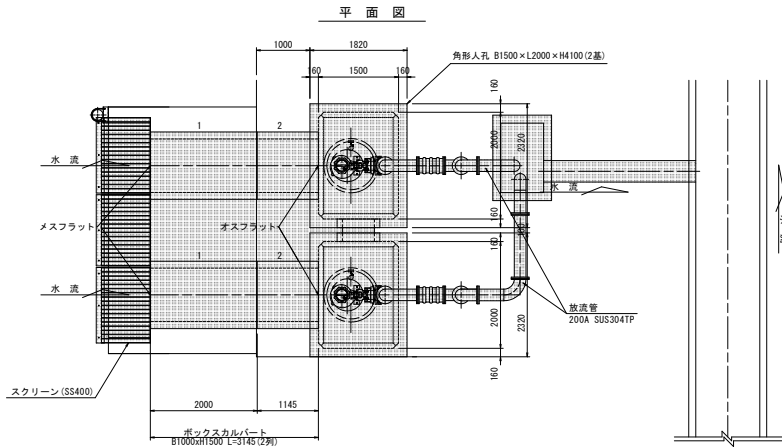


※ 角形人孔は上載荷重T-14とする。

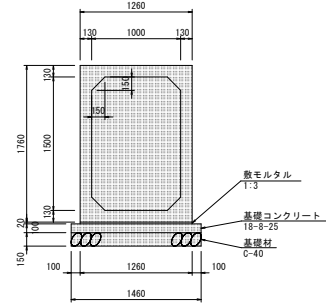
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	放流工構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 9
安城市土地開発公社	

# 放流工構造図(2)

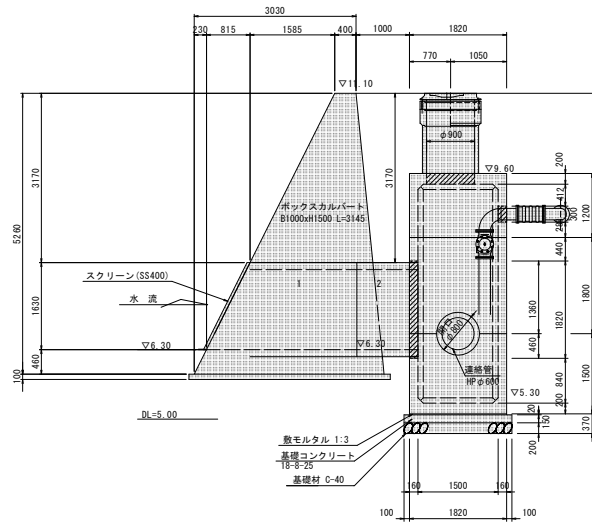
S-1-50



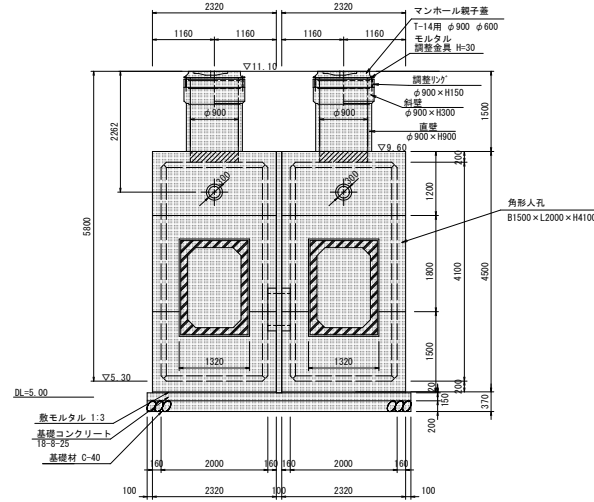
ボックスカルバート  
(参考図) S=1:30



側面図 (Side View)



断面図 (Cross-section)



製品数量表

製品番号	寸法		規格	単位	数量	参考質量	摘要
	B	H × L					
ボックスカルバート T-14							
1	1000	1500 × 2000	凹フラット	本	2	3810 kg	
2	1000	1500 × 1145	凸フラット	本	2	2180 kg	

基礎材料表

名称	規格	単位	数量	摘要
基礎材	C-40	m <sup>2</sup>	9.18	t=15cm
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.92	
型枠		m <sup>2</sup>	1.26	
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.16	

製品数量表

製品番号	寸法	規格	数量	参考質量	摘要
角形人孔					
頂板	2000 × 1500 × 1200 頂板開口 φ900 側壁開口 φ300		2	4950 kg	
中間	2000 × 1500 × 1800 側壁開口 B1320 × H1360 側壁開口 φ900 (半円)		2	4770 kg	
底板	2000 × 1500 × 1500 側壁開口 B1320 × H460 側壁開口 φ800 (半円)		2	5890 kg	
マンホール	マンホール蓋 φ900, φ600 T-14 調整金具 H=30 調整リング φ900 × H150 斜壁 φ900 × H300 直壁 φ900 × H900		2		安城市マーク入
連絡管	HPφ600	m	0.42		

基礎材料表

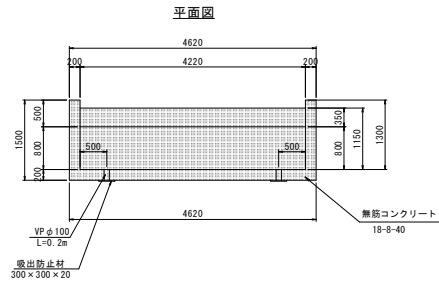
名称	規格	単位	数量	摘要
基礎材	C-40	m <sup>2</sup>	9.98	t=20cm
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	1.50	
型枠		m <sup>2</sup>	2.09	
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.17	

※ 連絡管、ボックスカルバート及び塩ビ管  
接続部、配線貫通部は無収縮モルタル等  
により固定、止水すること。  
※ 角形人孔は上載荷重T-14とする。

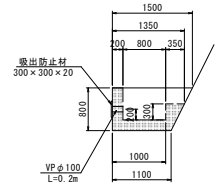
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	放流工構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 10
安城市土地開発公社	

## 放流工構造図(3)

土砂溜詳細図  
S=1:150



断面図

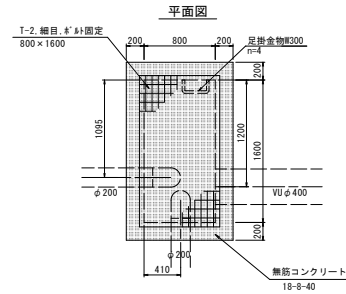


土砂溜材料表

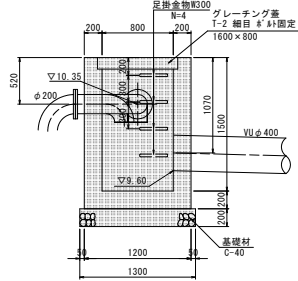
名称	規格	単位	数量	換要
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	2.24	
型枠		m <sup>2</sup>	10.79	
塩ビ管	VPφ100	m	0.4	
吐出防止材	300×300×20	m <sup>2</sup>	0.18	

一式当り

集水樹構造図  
S=1:30



断面図

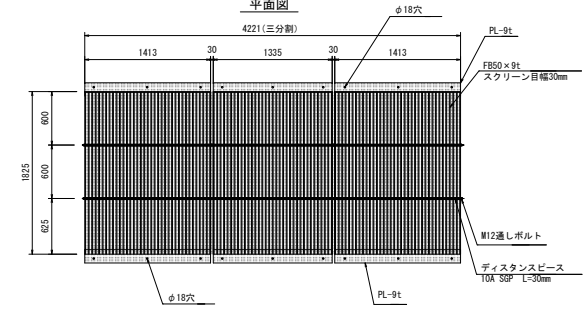


集水樹材料表

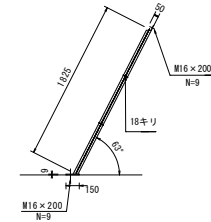
名称	規格	単位	数量	換要
基礎材	C-40	m <sup>2</sup>	2.73	t=20cm
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	1.86	
型枠		m <sup>2</sup>	19.38	
グレーチング蓋	1600×800	枚	1	T-2 細目 取手付 ボルト固定
足掛金物	W300	個	4	

1箇所当り

スクリーン詳細図  
S=1:30



断面図



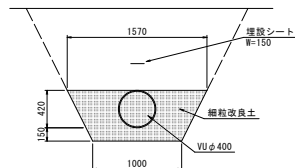
スクリーン材料表

名称	規格	単位	数量	換要
スクリーン		式	1	
アンカーボルト	M16×200	本	18	

一式当り

塩ビ管

S=1:30



塩ビ管材料表

名称	規格	単位	数量	換要
塩ビ管	VUφ400	m	10.0	
細粒改良土		m <sup>3</sup>	5.94	
埋設シート	W=150	m	10.0	

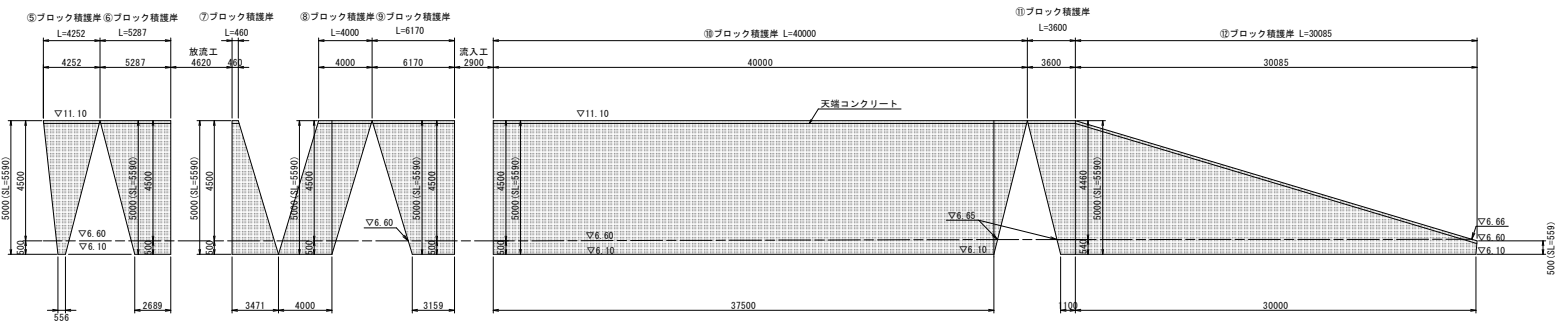
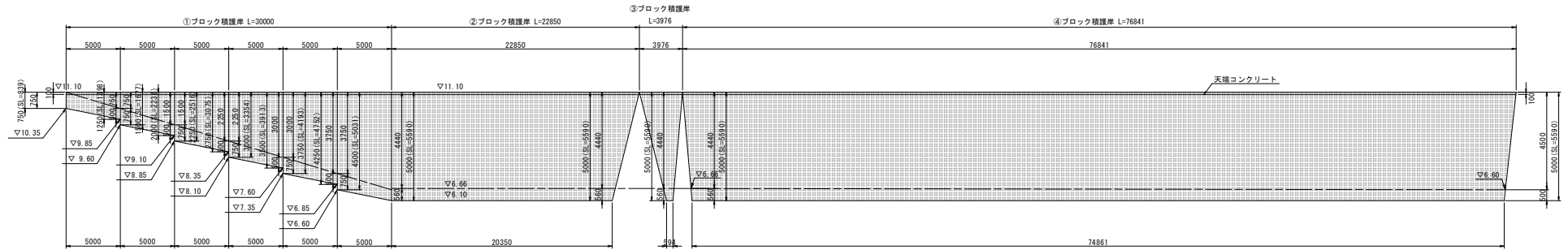
10m当り

※ 集水樹のグレーチング蓋は、人力で開閉できるように4分割程度に加工すること。

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	放流工構造図(3)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 11
安城市土地開発公社	

# 護岸工展開図

V=1:100  
S=1:200

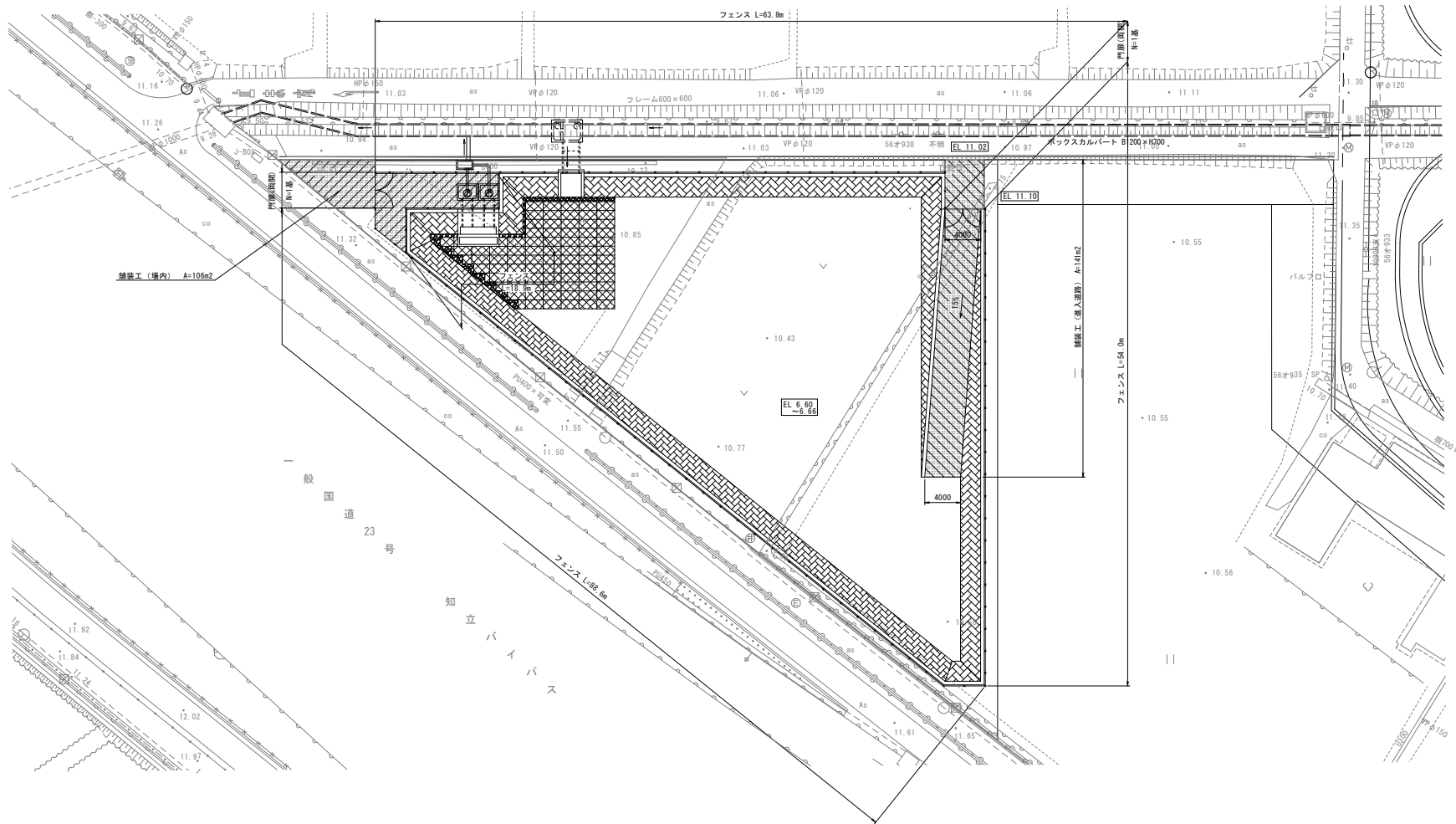


※ (SL= )は斜辺を表示している。

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	護岸工展開図
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 12
安城市土地開発公社	

# 調整池場内整備図(1)

平面図  
S=1/250

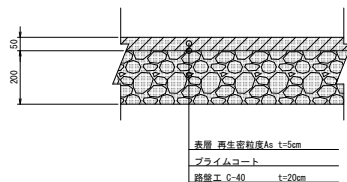


工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	調整池場内整備図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 13
安城市土地開発公社	

## 調整池場内整備図(2)

### 舗装工 S=1:10

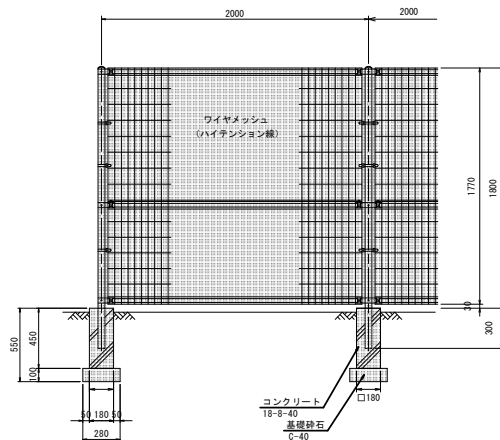
(進入道路、場内)



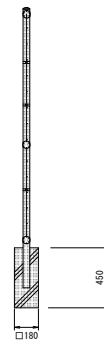
### フェンス (参考図)

S=1:20

#### 正面図



#### 側面図



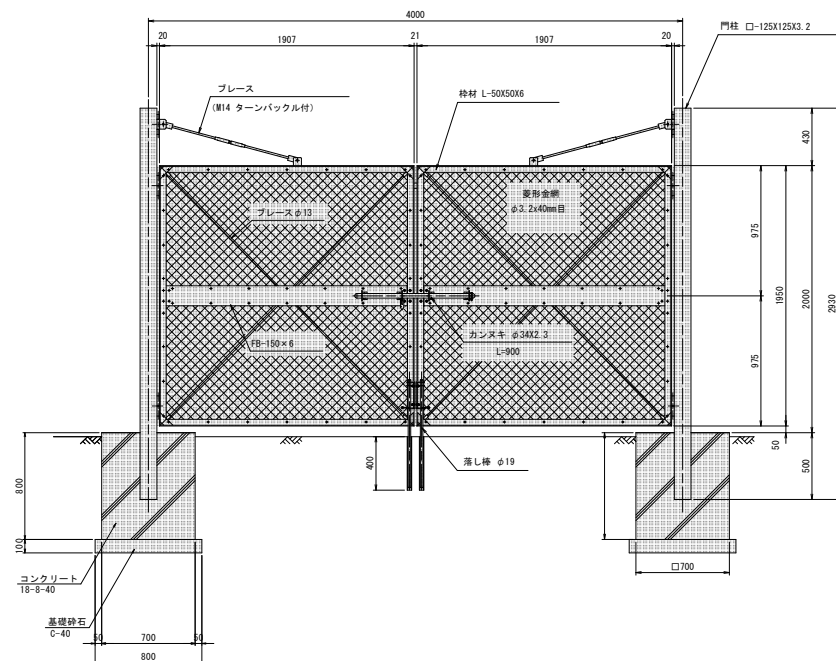
フェンス材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
メッシュフェンス	H=1.8m	m	10.0	
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.07	
型枠		m <sup>2</sup>	1.62	
基礎砕石	C-40	m <sup>2</sup>	0.39	t=10cm

### 門扉(両開) (参考図)

S=1:20

#### 正面図



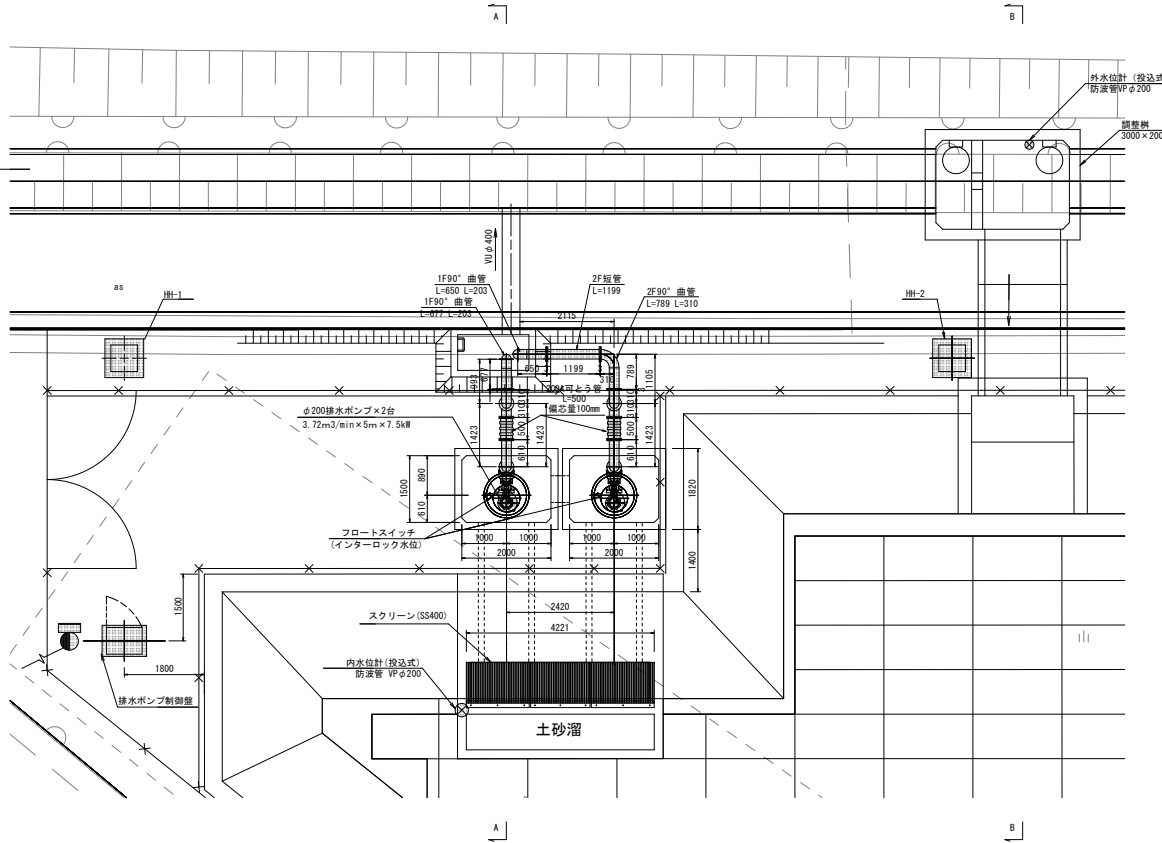
門扉(両開)材料表 10基当り

名称	規格	単位	数量	摘要
門扉(両開)	H=2.0m	基	10.0	
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	7.84	
型枠		m <sup>2</sup>	44.80	
基礎砕石	C-40	m <sup>2</sup>	12.80	t=10cm

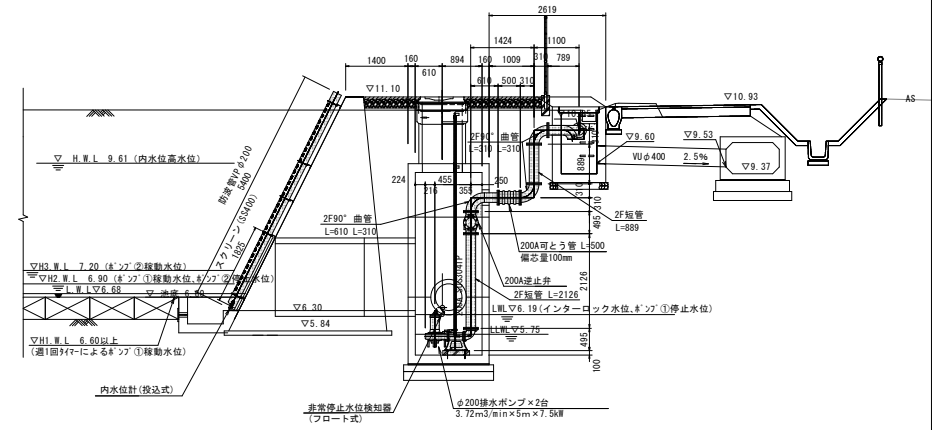
工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	調整池場内整備図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 14
安城市土地開発公社	

# 排水ポンプ設備構造図 (1)

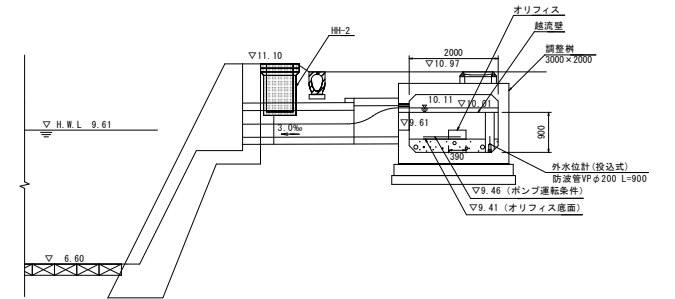
平面図  
S=1/60



A-A断面図  
S=1/60



B-B断面図  
S=1/60



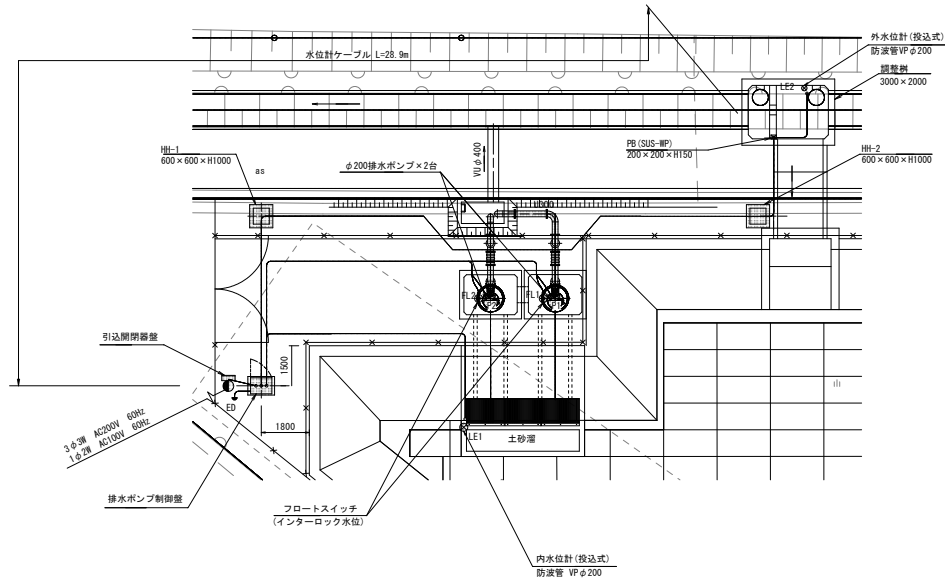
※ ポンプの設定水位は参考値とし、後日監督員と協議すること。

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	排水ポンプ設備構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 15
安城市土地開発公社	

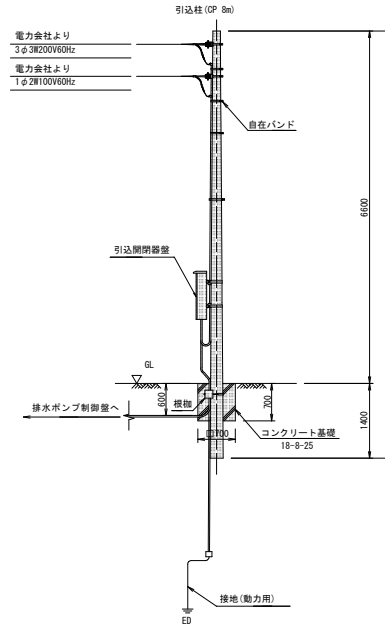
# 排水ポンプ設備構造図 (2)

(電気設備図)

平面図  
S=1:100



装柱図  
S=1:50



引込柱材料表

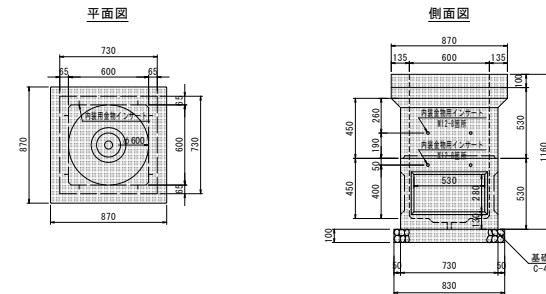
名称	規格	単位	数量	備考
引込柱		本	1	
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.33	
型枠		m <sup>2</sup>	1.96	

配線表

配線区間		ケーブルサイズ	接地線	電線管	管路	備考
自	至					
引込点	引込開閉器盤	EM-CE 14sq-3c EM-CE 3.5sq-2c		PE36 PE22		
引込開閉器盤	LCB-1 排水ポンプ制御盤	EM-CE 14sq-3c EM-CE 3.5sq-2c	EM-IE 5.5sq EM-IE 2sq	PE36 PE22	FEP40 FEP30	
LCB-1 排水ポンプ制御盤	ED	D種接地極 (動力用)	EM-IE 5.5sq	HIVE16		
	LE1	内水位計	水位計専用ケーブル×1		FEP30	
	LE2	外水位計	水位計専用ケーブル×1		HIVE22	FEP30
	P1	No.1排水ポンプ	ポンプ専用ケーブル×1			FEP30
	FL1	フロートスイッチ×1	フロート専用ケーブル×1			FEP30
	P2	No.2排水ポンプ	ポンプ専用ケーブル×1			FEP30
FL2	フロートスイッチ×1	フロート専用ケーブル×1			FEP30	

ハンドホール構造図 (参考図)

S=1:20



ハンドホール材料表

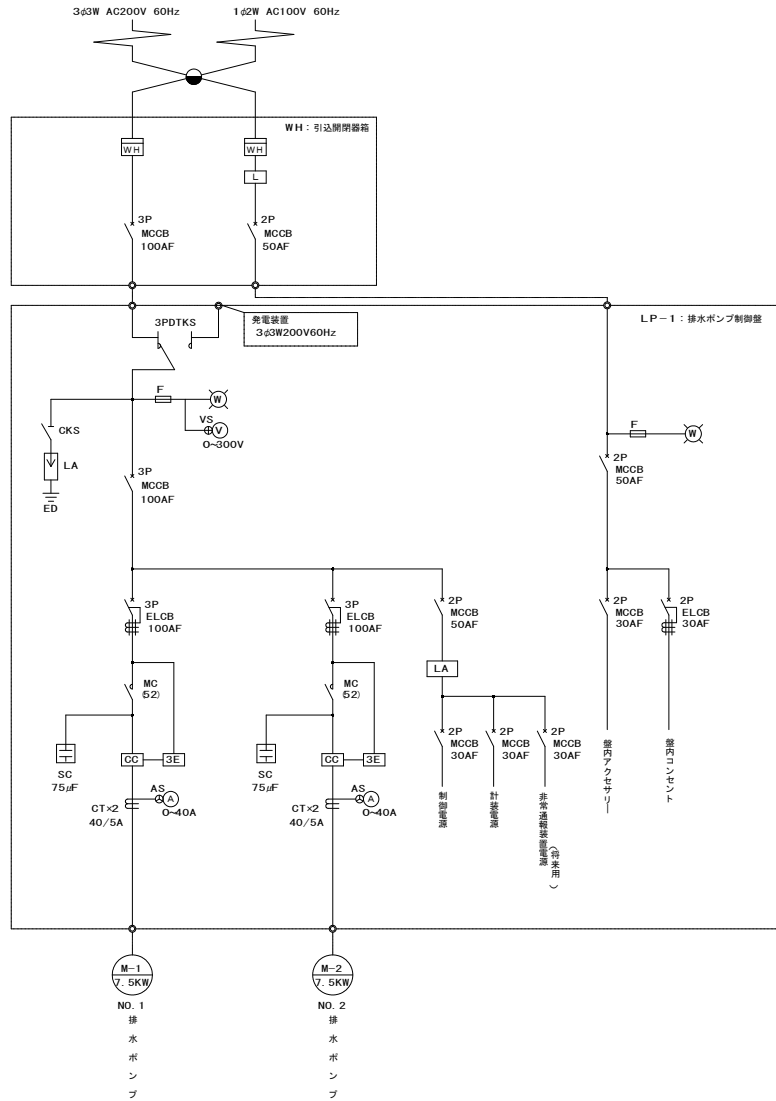
名称	規格	単位	数量	備考
ハンドホール	600×600×900	基	10	
基礎砕石	C-40	m <sup>2</sup>	6.89	t=10cm

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	排水ポンプ設備構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 16
安城市土地開発公社	



# 排水ポンプ設備構造図 (3)

## 単線結線図



FL-1

動力電源	自動	No. 1 排水ポンプ 運転	No. 1 排水ポンプ 故障	No. 2 排水ポンプ 運転	No. 2 排水ポンプ 故障	予備
電灯電源	手動	No. 1 排水ポンプ 停止	予備	No. 2 排水ポンプ 停止	予備	予備

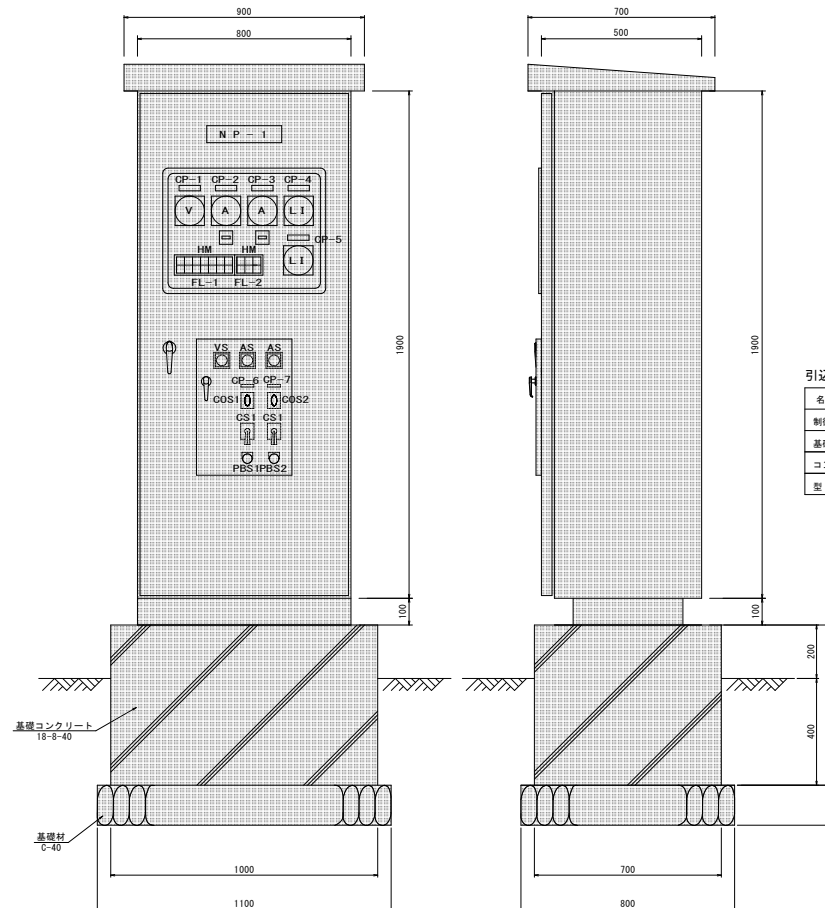
FL-2

内水位 水位高	外水位 水位高	予備
予備	予備	予備

記号	名称
NP-1	排水ポンプ制御盤
CP-1	電源電圧
CP-2	NO. 1 排水ポンプ
CP-3	NO. 2 排水ポンプ
CP-4	内水位
CP-5	外水位
CP-6	操作選択
CP-7	先発号機選択
V	交流電圧計
A	交流電流計
AS	電流切換
HM	運転時間計
LI	水位指示計
COS 1	手動 - 自動
COS 2	NO. 1-交互-NO. 2
CS 1	停止 - 運転
PBS 1	ランプテスト
PBS 2	表示復帰

排水ポンプ制御盤外形図(参考図)

S=1:10



引込柱材料表

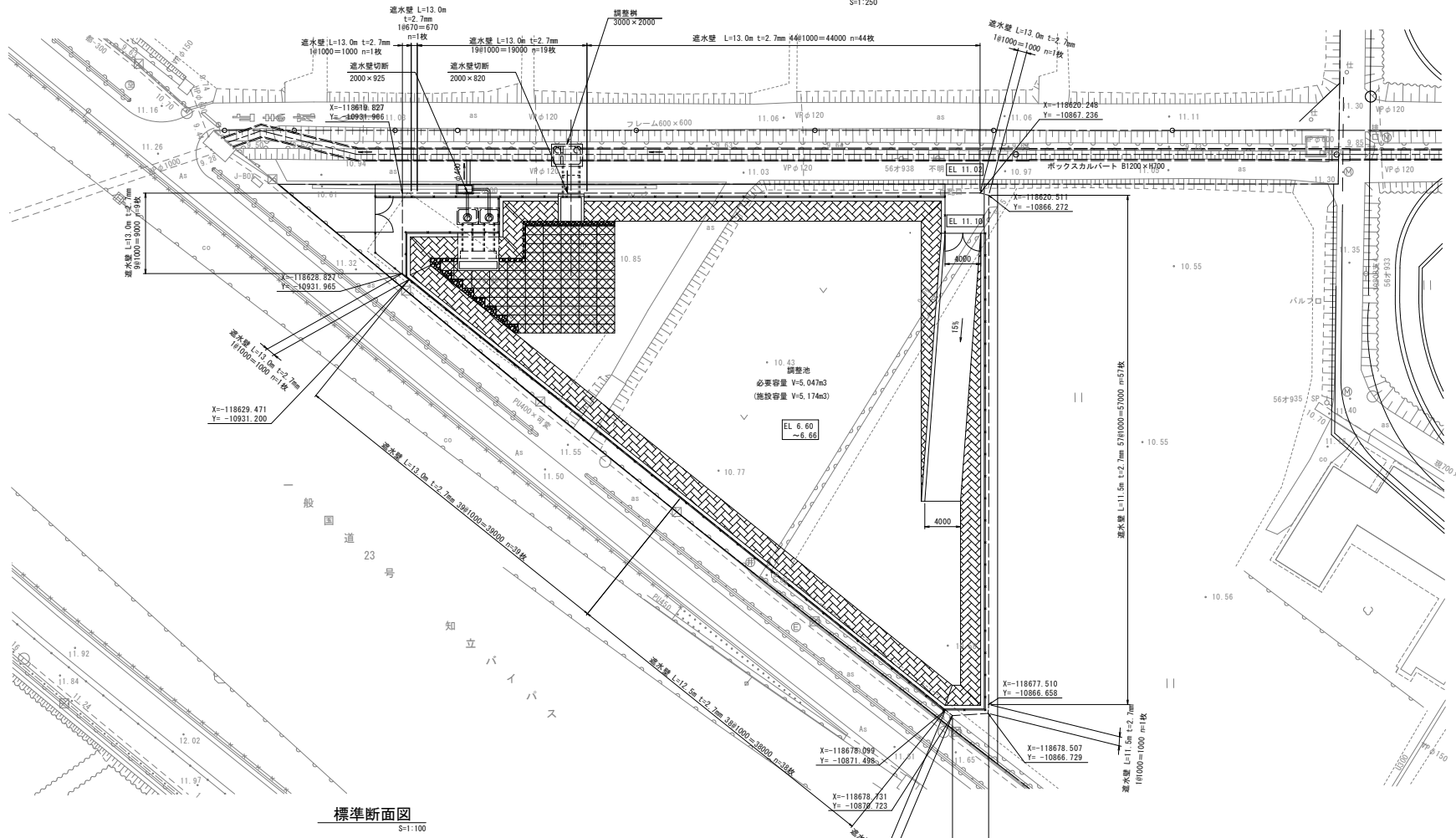
名称	規格	単位	数量	備 考
制御盤		基	1	
基礎材	C-40	m <sup>2</sup>	0.88	t=15cm
コンクリート	18-B-40	m <sup>3</sup>	0.42	
型枠		m <sup>2</sup>	2.04	

工事名	調整池整備工事
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市榎前町地内
図面の種類	排水ポンプ設備構造図(3)
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 17
安城市土地開発公社	

# 遮水壁計画図

## 平面図

S=1/250

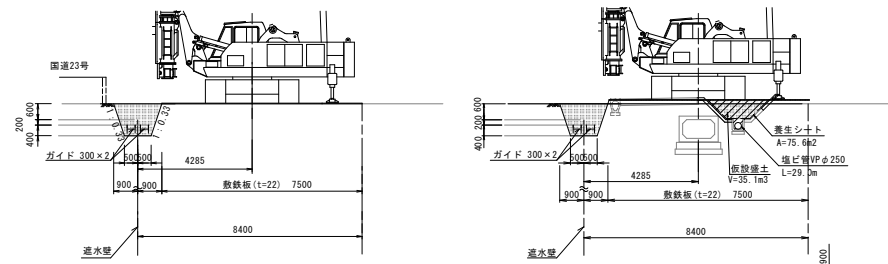


## 標準断面図

S=1/100

### 国道23号側

### 排水路側



※ 施工方法について監督員と十分に調整すること。  
 ※ 施工時に排出するベントナイト等の産業廃棄物は適切に処理すること。  
 ※ 敷鉄板は50枚程度を転用しながら施工することを想定している。

工事名	調整池整備工事
路線名	横前地区工業団地(東工区)
施工箇所名	安城市横前町地内
図面の種類	遮水壁計画図
縮尺	図示
図面番号	全 18 葉の内 18
安城市土地開発公社	